

7/6 きいろいマリーゴールドの会で

糖尿病と災害について学ぼう!の会を開催しました!!



院長の住友先生にご講義いただき、一般会員様 13 名、スタッフ 7 名の計 20 名が参加しました。先生の経験談も交えながら様々な災害と、糖尿病のある方の事前にできる備えや実際に被災した時の対応方法についてお話いただきました。その後は 2 チームに分かれて意見交換会を行いました。

ご参加いただいた皆さんからの感想・意見

- 災害をリアルに感じられた/気づきの機会になった
- 緊急時はどうしたらいいのか考えさせられた
- とにかく 3 日間は自力で生きるための準備が必要!
- もっとたくさんの人に聞いてほしい内容の講義だった
- 現金や薬手帳、糖尿病手帳、予備の薬など事前に準備しておく、常に持ち歩くとよい
- 住友先生の話はいつも楽しいです、また聞かせてください



講義の様子

スタッフより

会員さん参加型の勉強会で、皆さんの学びもさらに深まったと思います。災害はいつ起こるか分かりません。事前の準備や心構えが大切です。今回勉強した内容は繰り返しお伝えし続けることも大切だと思っています。定期的に災害についての勉強会を開催しますので、皆さんぜひご参加ください

看護師:小山



意見交換会
の様子

